

「老後の不安」意識調査

第1位は「お金」。8割が「公的年金だけでは生活できない」と回答。
 現在の年金制度にあきらめを抱く一方、十分な貯蓄が出来ていない方が多数。

— 『不満買取センター』ユーザーアンケート —

株式会社 Insight Tech（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：伊藤友博）は当社が運営する「不満買取センター」上で、「老後の不安」をテーマについてアンケートを実施。男女1,499名から回答を得て、解析ツール「ITAS」で解析を行ないました。以下、結果をご報告いたします。

分析結果 概要

- ★ 老後の心配、第1位は「お金」。対策をしている方は3割に留まる。
- ★ 8割が「公的年金だけでは生活できないと思う」と回答。
- ★ 8割が現在の年金制度に負の感情。一方、十分な貯蓄ができない現実が浮き彫りに。

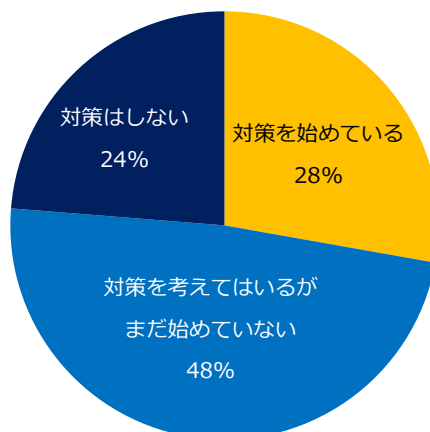
■ 分析結果 詳細

1：老後の心配、第1位は「お金」。対策をしている方は3割に留まる。（図1、図2）

【図1】 老後に最も心配していることを教えてください。



【図2】 老後に最も心配していることに対して何か対策を始めていますか？

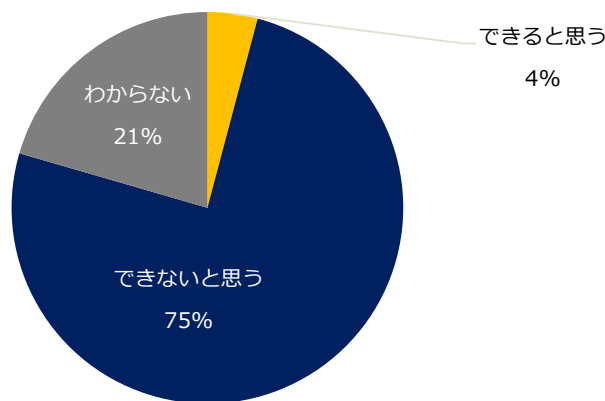


「老後に最も心配していることを教えてください」と尋ねたところ、71%が「お金」と回答。次点の「健康」（20%）を大きく上回る結果となりました。一方で、「老後に最も心配していることに対して何か対策を始めていますか？」と尋ねると、「対策を始めている」は28%に留まりました。

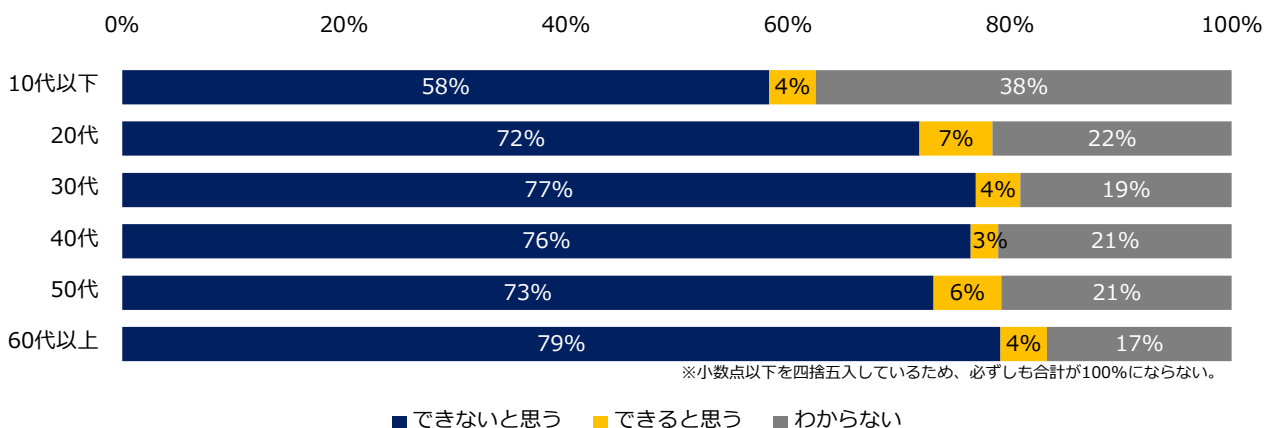
2：8割が「公的年金だけでは生活できないと思う」と回答。（図3、図4）

年金をまだ受給していない方に「年金の受給額で生活ができますか？」と質問すると、75%が「できないと思う」と回答しました。年代別で見ると、いずれの年代でも「できないと思う」が大半を占める結果でした。年金だけで老後の生活が送れると考えている方は、極めて少ないことが分かります。

【図3】年金をまだ受給していない方に伺います。年金の受給額で生活ができますか？



【図4】年金をまだ受給していない方に伺います。年金の受給額で生活ができますか？（年代別）



3：8割が現在の年金制度に負の感情。一方、十分な貯蓄ができない現実が浮き彫りに。

（図5、図6、図7、図8）

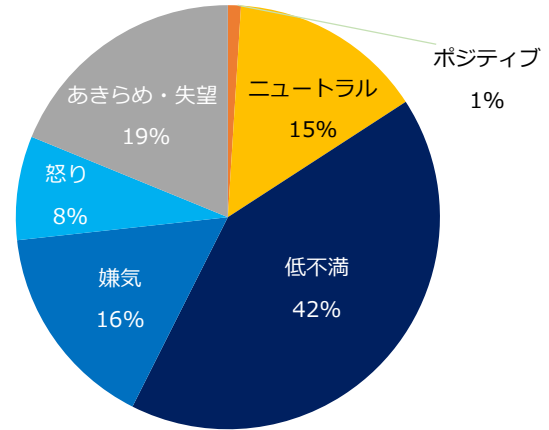
「現在の年金に関して不満に思っていることは何ですか？」と伺ったところ、「年金制度」「国」といったキーワードが目立ちました。「受給年齢」「払った分」との意見も多いことから、「あきらめ・失望」を持つ方も多かったようです。どうせ払った分はもらえないという意見が見えてきました。

一方、「老後・将来のお金の備えに関して心配・懸念していることは何ですか？」と質問したところ、「年金」「貯金」「生活」「物価」「子供」などが目立ちました。年金だけでは不十分なのはわかっているが、子供にお金がかかることもあり貯蓄もできない、という現実が伺えます。

【図5】「現在の年金に関して不満に思っていることは何ですか？」への回答の意見対象 (ITASによる抽出)



【図6】「現在の年金に関して不満に思っていることは何ですか？」への回答を感情分類AIで分類

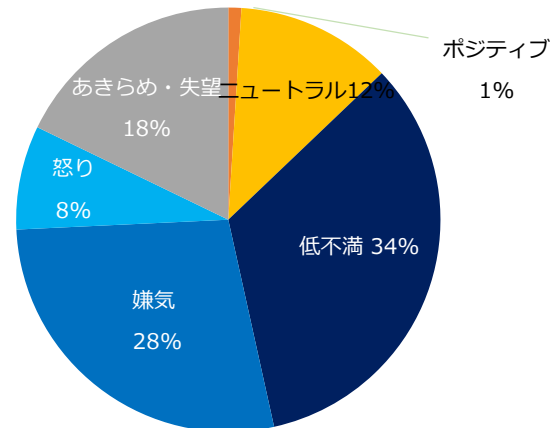


※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%にならない。

【図7】「老後・将来のお金の備えに関して不満に思っていることは何ですか？」への回答の意見対象部 (ITASによる抽出)



【図8】「老後・将来のお金の備えに関して不満に思っていることは何ですか？」への回答を感情分類AIで分類



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%にならない。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：「不満買取センター」 (<http://fumankaitori.com/>) を利用するユーザー
- 有効回答数：1,499名

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：渡部 <https://insight-tech.co.jp>